

あ と が き

記録集作成にあたり、お話を聞かせていただきました方々には60余年前の悲しい
或いは苦しい体験を思い起こしていただきました。

聞かせていただいた体験談を出来るだけ生の声として残しておきたいとの思いから、
原則として、話し言葉のまま、ほとんど修正を加えていません。

従って、文章表現や言葉遣いに多少難解或いは疑問を感じる部分があったり、また、
現代人には想像しがたい用語が使われている箇所があります。

実体験者の生きた言葉としてご理解いただき、その底に流れる平和への想いをおく
み取りご斟酌下さい。

ただ、戦後60余年を経過したとは言え、寝屋川市内における戦災を体験された方
はまだまだおられると思います。

寝屋川市誌に記載されていない被害やあるいはこの記録集とは違う体験をお持ちの
方がおられましたらご連絡いただければ幸いです。

今回が最後の機会であるとの思いで取り組んでまいりましたが、これで終止符を打
つわけではありません。

ご協力いただけるのであれば、もっと多くの情報を歴史として残していきたいと考
えています。

ぜひ、ご協力下さい。

平成18年8月

寝屋川市人ふれあい部人権文化課

